



ひがしやまあいじえん えんだより

STEP!

Living together. Growing up together. Caring for children.



2022
6 June





あいじえんコラム 2022.6

新規感染者が少しずつ減ってきています。それでもみやま市も感染者は毎日発生しています。数字だけを見れば危機感をもっと持つて、一人ひとりが心掛けで過ごさなければならないはず。しかし、3年目に突入したコロナ禍もワクチン接種が随分進み、重症化リスクが下がったこと、コロナ慣れしてしまったことにより、様々な制限はあるものの、それ以前の生活にほぼ戻りつつあるように感じます。また、もうコロナは終息しているという見方もあるようです。コロナウイルスはどんどん変異しているものの、最初の頃から見て弱体化しているというのです。更にワクチン接種や飲み薬の化学療法開発が進んでいるので、もうインフルエンザにかかるよりリスクは低いというのです。それもあって、厚生労働省は医学会との検討を重ねた上で、マスクの取り扱いを改めました。コロナと共に生きていく道しかなさそうです。

さて、施設大改修工事が近づいてきました。以前からお話している通り、工事期間中は公民館とお寺の庫裏を使って活動することになります。公民館をまつ・たけ・ももの3歳以上児、お寺でさくら・うめの2歳未満児と考えています。そこで改めて考えていかなければならぬのが、公民館で活動するまつ・たけ・ももです。つまり、一昨年のコロナ禍になった時から新たに設定した3学年縦割りの「もみじぐみ」です。ご存じの通り、2020年は保育の見直しにより、保育の環境をガラッと変えてスタートしました。それから2年が経ち、その間ハッキリ言えば感染症対策に追われ当初予定していたことを変更してきました。今は分散を考えて、「もみじ」ではなく「まつ・たけ」と「もも」の2クラス構成で活動しているのが現状です。その中であっても、縦割りの特性を生かしたグループ活動を行ったりと、確かな手応えを感じている面もあります。このまま順調に事が進めば、7月に工事着工となる予定です。

一時引っ越し先の公民館は大きなホールと小さな和室が一部屋あります。つまり、一つのホールでまつ・たけ・ももの3学年が活動することになるため、今の2クラスが同時にそれぞれ活動することは難しいのです。それよりも、もみじで活動していくことを考えていく必要があると考えています。そして、それは改修後の園舎に戻った後を見据えても、この一時引っ越しの段階から学年別でなく、3学年異年齢クラスのもみじで活動していくことを考えていくことが必要です。そこで、現在27名のもみじぐみを2つに分け、縦割りの特性を生かした環境を準備します。異年齢保育のもみじぐみでは、3学年で2クラスという豊かな人間関係の中で、様々なやりとりが行われていくでしょう。これまでの午前中のみのグループ活動とはまた違う、縦割りクラスで一日過ごす生活になるので、特に子どもたち同士の衝突はつきもの。そんな時、子どもたちは自分自身で葛藤し考えます。そして自分のことだけではなく、もみじという集団において、ともに生き、ともに育ちあう仲であるという、自他ともに認め合うことは一つの目標です。実際、クラスの決め事やみんなで遊びたいことなどは、年長児まつぐみを中心に子ども同士が話し合って決めていく環境も設定していきます。まずは6月から週2日ずつの準備期間を設けて、過ごしていきます。0歳～2歳のさくら・うめぐみでは変わらず、個々の生活習慣と精神的な自立に重きを置き、3歳以上のもみじぐみでは異年齢による多様な友達との関わりの中で自ら選択できる遊びの環境を通した主体的な育ちを大切にしていきます。そして、どちらにも共通するのは、この豊かな自然環境における「あそび」からの学びです。

こども園における幼児教育は、環境を通じて行なうことが大前提です。そして集団生活は、決められた様々なルールに基づいて過ごしていく必要があります。たくさんの友達と保育士に囲まれた中で、周りの人を尊重すること、協力して取り組むこと、様々な物事に興味関心を持つこと、自分でできることは自分でやること、これらは人から指示されたり命令されてからやることではありません。こども園での活動を通して、本人の成長とともに少しづつ獲得していくことです。だからこそ、子どもがもつ力を信じ、どれだけ大人が待つことができるかによって、その成長の度合は変化していきます。社会全体は基本的にせっかちです。これは社会全体が効率能率を重視しているため、結果的に大人をせっかちにしている背景があるんだと思います。忙しくしているが故に、子どもの成長をじっくりと待てないこともあるのだと思います。常々言っていると思いますが、焦らず・ゆっくり・丁寧に子どもたちと関わっていくことは大事だと考えています。大人にとっては一瞬の毎日であっても、子どもにとっては長いのです。濃厚な日々になるようにじっくり見守りながら過ごしていきます。



event

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
			8 避難訓練（水害）	9	10	11
12	13 交通安全教室	14	15 体操教室	16	17	18 身体測定
19	20	21 避難訓練（火災） おたのしみ会	22 プール開き	23	24	25
26	27	28	29	30		

From the kitchen

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です

子どものうちから歯を健康に保つことで大人になってからも強く健康な歯でいることができます

☆むし歯を作らない食べ方・・・

- ・おやつのおかしなどをだらだら食べず、時間を決めて食べる
- ・適度に硬く、食物繊維が多い根菜類や昆布などをよく噛んで食べる
- ・規則正しい生活をする
- ・清涼飲料水など糖分の多い飲み物を常用しない

☆よく噛むといふことたくさん！！

よく噛んで食べることは食べ物を飲み込みやすくするだけでなく、食べ物がおいしくなったり消化吸収を助けたり、健康に役立つ効果があります

★脳の発達 ★歯の病気予防 ★胃腸の働きを促進

★味覚の発達 ★言葉の発音がはっきり ★肥満を予防

美味しい食事するには、丈夫な歯だけでなく噛む力をつけることも大切になってきます
家族みんなでゆっくりよく噛んで食べる習慣を身につけましょう

Information



Happy Birthday

- ①生年月日
- ②好きな食べ物
- ③好きなおもちゃ



もみじのひと月

園外保育

まつ・たけは清水寺を目指して清水校校区本吉の麓から登りました。前日からみんなとても気合いが入っているようで、「明日は頑張る!」と言っている子もいました。登っているときは友達や保育士と楽しく話ながら5月の情景に興味を持ち、それぞれに色々な発見があったようです。歩き続けていると少しづつ疲れを見せ始める子もいましたが、みんなで励まし合いながら登りました。

帰りのバスの中でもまだまだ元気がある子、歩き疲れている子と様々でしたが、あいじえんへ戻るとみんな安心した様子でした。身体を動かしたこともあるって、いつもにも増して給食はパクパク食べていました。多少きつくとも諦めず、楽しんで登る事ができ、良い経験になりました。



野菜の苗・朝顔の種植栽

植栽の前に、今年は何の野菜を植えるのかみんなで決めました。一人ひとり育ててみたい野菜を出し合って、スイカ・なす・とうもろこしに決まりました。

野菜や朝顔の種を植えることを楽しく楽しみにしていて、積極的に活動する子どもたちの姿がありました。友達と一緒に種を土の中に入れたり、優しく土を寄せたり、丁寧に出来っていました。毎日の水やりは、毎朝当番の子がはりきってしてくれています。すぐに芽も出てきて、毎日少しづつ大きくなっている姿を見て、みんな喜んでいます。野菜と朝顔の生長をお世話し見守りながら、みんなで大切に育ていこうと思います。

花まつり

みんな真剣な表情の眼差しで参加していました。事前にお念珠の持ち方、手の合わせ方を練習していたこともあって、灌仏や仏讃歌を歌う時には上手に手を合わせていました。灌仏も一人ひとり行いました。みんな、お釈迦様に甘茶をかけるときは優しくやっていました。絵本や紙芝居の読み聞かせも、静かに聞くことが出来ました。花まつりが何の行事なのか、何のためにやっているのか考え、理解する時間となりました。



まつ・たけ

行事に積極的に参加している子どもたちの姿が見られました。友達や保育士と一緒に遊んで楽しんだり、一生懸命活動に取り組んだりと、とても良い雰囲気の中行えたと思います。

晴れた日は戸外遊びをしています。虫取り遊びに夢中になったり、遊具で友達と関わり合いながら遊んだり、自分の好きな遊びを選択し思いっきり楽しんでいるようです。室内では、LaQにハマって一つの物を集中して作ったり、人形を抱っこ・おんぶしてごっこ遊びに夢中になったり、みんな全力で遊んでいる姿が見られます。友達がやっている他の遊びを見ては、「こんな遊びがあるんだ、やってみたい」と刺激されています。また、ファミリーデーに向けての製作も行いました。家族へのプレゼント作りは一生懸命取り組み、作り上げました。「いつ持つて帰るの?」と渡すのを楽しみにしていました。子どもたちの“だいすき”“ありがとう”が伝わりますように。

じゃがいもを植えている畑の草取りも定期的に行ってています。みんな草取りが上手で、「こんなにとったよ!」と伝えにきてくれます。もうすぐじゃがいも掘りが出来そうなので、楽しみです。



もも

天気が良い日は散歩や戸外遊びを思いっきり楽しんでいます。戸外あそびでは、まつ・たけの友達と一緒に虫取りを楽しむ姿も見られ、これまで砂場遊びが多かったのですが、他の遊びに興味も出てきて遊びの幅が広がってきました。

室内ではファミリーデーのプレゼントや歯ブラシの製作をしました。紐を通したり、ハサミを使って指先の動きを必要とする動作を練習しています。ハサミで真っすぐ切るのが少しづつ上手になってきています。

5月半ば頃からは給食で箸を使い始めました。初めのうちは「できん~!」と上手く食べ物を掴めずにいたので、途中からスプーンに持ち替えていました。日に日に箸で食べる時間を増やしました。すると「スプーンに替える?」と聞いても「お箸でたべる!」と頑張る姿が見られます。ご家庭でも箸の練習を頑張ってもらっているようで、ありがとうございます。

さくら・うめのひと月

さくら

長いGWもあっという間に終わり、5月も駆け足で過ぎ去っていきました。天気に恵まれる日も多く、毎日のように園外へ散歩へ出かけました。初夏の風を肌で感じ、気持ちよさそうに目を細める子どもたちの表情が印象的でした。さくら組のお気に入り散歩コースは善光寺。道すがら出会う人、脇道に並ぶお地蔵様、道中に待つ閻魔様に元気な声で挨拶していく、とても楽しく、こちらが明るい気持ちになれるようでした。散歩から戻り、部屋の中で飲む麦茶が子どもたちの至福の一杯のようです。「プハーッ！」と息を吐く姿は大人さながらで、見ていて微笑ましく感じられます。梅雨は何をして楽しもうか…今からワクワクしているさくらぐみです。



うめ

天気の良い日は外へ出て戸外遊びや散歩を楽しみました。外の開放的で広々とした空間で思い切り体を動かしました。うめ組の子どもたちは、砂場や滑り台が大好きで、砂の感触を楽しんだり、「シャー！」と言いながら保育者と滑り台を滑ったりしています。園外保育では、お散歩をしました。野いちごや、ちょうちよ、バッタなど実際に触れてみながら自然を感じることができました。

1歳児の子どもたちは、身の回りのことを自分でできるようになってきています。コップでお茶を飲む、自分でスプーンを使ってご飯を食べる、外に行くときはバックから帽子を取るなど、自分の事が自分でできるようになったことが増えて、とても嬉しく思います。

0歳児の子どもたちは先月よりも、活動量が増え、たくさん体を動かしています。つかまり立ちや伝い歩き、一人歩きができるなど大きな成長がみられて、保護者の方と喜びを共有できて、嬉しく思っています。表情も豊かになっていて、そばで見守っていてとても微笑ましいです。



水遊び（プール）がはじまります！

今年は6月22日からプール開きをします。

コロナ禍による感染症拡大防止のため、水遊びを中止している園もあると聞きます。学校環境衛生基準によると塩素濃度が適切に管理されている場合、水中感染のリスクは低いと言われています。あいじえんは濃度測定・調整、水の入れ替え、掃除等徹底した上で水遊びを実施します。保護者の皆さんにも昨年同様、注意して頂きたいがあるので、下記の事項を厳守し、安心して子どもたちが活動できるようご協力をお願い致します。

また、改修工事が始まったあとはプールでの水遊びができませんので、今年の水遊びは7月の一時引っ越し前までとなります。

毎朝登園前に検温してプールカードに○もしくは×・体温を記入してください。

プールカードは20日（月）に配布します。

以下の場合は水遊びができません。

- ・プールカードが未記入の場合。プールカードを忘れた場合。
- ・熱が37.0℃以上の場合。
- ・体調がすぐれない場合（下痢等）
- ・呼吸疾患（咳・鼻水等）に罹っている場合。みられる場合も同様です。
- ・感染症に罹っている場合。咽頭性結膜炎（プール熱）・ヘルパンギーナ・手足口病・とびひなど

※毎年よくある質問

- ・伝染性軟属腫（水いぼ）はプールで移ることはないため水遊びOKです。
- ・みずぼうそう水疱瘡は伝染力が強いため、水遊びはできません。
- ・結膜炎（はやり目）は「うつる結膜炎」と「うつらない結膜炎」があります。

「目やにが出る」「涙が出る」「目が充血する」などの症状が現れた場合は病院を受診して下さい。

Topics

「こども家庭庁」について

5月17日に衆議院本会議でこども家庭庁設立法案が可決され、参議院に送られました。岸田内閣が2023年度から創設を目指す「こども家庭庁」がいよいよ本格的に現実味を帯びてきました。

子育てには、行政が解決しなければいけない多くの問題を抱えています。少子化、待機児童、児童虐待、教育の一元化…。そしてこの新たな「庁」を設置する一番の目的が、管轄する省庁がバラバラだということ。幼稚園は文部科学省、保育所は厚生労働省と異なっています。認定こども園は内閣府です。こうした問題を一元化して対応するために創設を目指しています。

しかし、創設=解決になるのか甚だ疑問です。

少子化問題はもう40年前から議論されていました。更に今の国会議員はほとんどが昭和生まれ昭和育ち且つ男性。昭和の価値観で、本当に今の時代に合った子育て世代のことを本気で考え、実行できるのか疑問です。なぜなら子育ては母親がやることであって、父親は関与しないのが昭和だと当たり前だったからです。それが現実でした。その当たり前の価値観で育った人間が、自分の事として子育てや教育を本気で真摯に向き合い考えられるでしょうか。本当に本気で、少子化問題や児童虐待、待機児童といった子どもたちを取り巻く諸問題を解決できる方向へ動いてくれることを期待します。

Book
今月の絵本



クマと森のピアノ

デイビッド・リッチフィールド 作 僥万智 訳 ポプラ社

ある日、こぐまのブラウンは森のなかで、「へんてこなもの」を見つけます。やがて、ブラウンはへんてこものを弾けるようになります。偶然通りかかった人間の女の子とお父さんがブラウンの奏でる美しいピアノの音楽を聞きます。ブラウンはふたりと一緒に町へ行き、ピアニストとして大成功をおさめました。でも、ブラウンは森と友だちと森のピアノが恋しくなり…。スケールの大きな設定や一つ一つ描画力に圧倒される絵本です。なんだかピアノの音がどこからともなく聴こえてきそう。

今月のきゅうしょくメニュー

		こんだて	10時のおやつ	15時のおやつ
1日(水)	ごはん 炒り豆腐 ポテトサラダ		せんべい	どら焼き
2日(木)	ごはん 魚の香味揚げ ほうれん草の納豆和え キャベツ		りんご	さつま芋ケーキ
3日(金)	ごはん スパニッシュオムレツ 切干大根の煮付け キャベツ		ビスケット	バナナ せんべい
4日(土)	スパゲッティナポリタン フルーツヨーグルト		バナナ	スコーン
5日(日)				
6日(月)	ハヤシライス フレンチサラダ		りんご	動物ビスケット
7日(火)	ごはん 魚の天ぷらカレー風味 スパゲッティサラダ ブロッコリー		ビスケット	金時豆の甘煮
8日(水)	ごはん 厚揚げの煮付け 胡瓜とカニカマ酢の物		せんべい	南瓜ケーキ
9日(木)	ごはん ハムカツ ごま甘酢和え こふき芋		りんご	バナナ ビスケット
10日(金)	ごはん 魚のみぞれ煮 ごぼうサラダ オレンジ		オレンジ	ミルクもち
11日(土)	わかめうどん フルーツポンチ		ビスケット	ワインナーパン
12日(日)				
13日(月)	ごはん 鶏の揚げ煮 ナムル風煮びたし こふき芋		りんご	ゼリー せんべい
14日(火)	ごはん 南瓜のみぞ汁 焼き魚 中華炒め		ゼリー	マドレーヌ
15日(水)	ごはん ミートローフ ひじきの煮付け ブロッコリー		ビスケット	ピザトースト
16日(木)	ごはん ひき肉の回鍋肉 マカロニサラダ		食パン	バナナ せんべい
17日(金)	ごはん 魚のオランダ揚げ 千草和え ブロッコリー		バナナ	南瓜蒸しパン
18日(土)	もやしラーメン フルーツヨーグルト		せんべい	ジャムサンド
19日(日)				
20日(月)	ごはん 洋風かき揚げ シーチキンサラダ ブロッコリー		ロールパン	ババロア せんべい
21日(火)	ごはん チキンカツ ほうれん草の和え物 こふき芋		ババロア	チョコケーキ
22日(水)	ごはん ちくわの磯辺揚げ 大豆の五目煮 キャベツ		せんべい	バナナ ビスケット
23日(木)	ごはん 中華スープ 魚の照り焼き 南瓜サラダ		りんご	りんごケーキ
24日(金)	ごはん 肉じゃがカレー風味 ごまサラダ りんご		バナナ	ドーナツ
25日(土)	冷やし中華 フルーツポンチ		ビスケット	炊き込みごはん
26日(日)				
27日(月)	ごはん 麻婆豆腐 野菜のみぞマヨ和え		せんべい	安倍川マカロニ
28日(火)	ごはん 魚のコーンマヨ焼き きんぴらごぼう		りんご	人参ケーキ
29日(水)	ごはん タンドリーチキン ごま甘酢和え ブロッコリー りんご		せんべい	バナナ ビスケット
30日(木)	ごはん 魚フライタルタルソース 和風サラダ		バナナ	ゼリー せんべい



ひがしやまあいじえん

幼保連携型認定こども園 社会福祉法人 千広会 ひがしやまあいじえん
835-0002 福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5
TEL 0944-63-7519 FAX 0944-63-5734 web h-ajien.net

